

岩手県「復興の火」展示イベントが無事終了

- 東京五輪の聖火を東日本大震災の被災地で展示する岩手県「復興の火」展示イベント（岩手県主催）が3月22日、23日の2日間、県内で行われました。
- 「復興の火」は、22日に三陸鉄道とJR東日本の「SL銀河」で沿岸部から内陸部に運ばれ、23日は大船渡市防災観光交流センター「おおふなぽーと」前広場で展示、復興の姿と国内外からのご支援への感謝の気持ちを発信しました。
- 警察では主催者等と連携して警戒にあたりテロの未然防止を図りました。



会場警備準備状況(宮古)



聖火の展示状況(花巻)



三陸鉄道車両内展示



- 今後の訓練等について

現在のところ、具体的に時期をお示しできる訓練の予定はありませんが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の情勢を踏まえて訓練を開催したいと考えています。日程が決まり次第、会員の皆様にお知らせいたしますのでよろしくお願いいたします。

- 事務局の体制について

令和2年度も昨年度に引き続き川原と片野が事務局を担当させていただきます。会員の皆様とともに有意義な活動を推進できるよう努めてまいりますので今後とも宜しくお願い致します。

～リポート&リマインド～
「根気強く繰り返すことを休まず、伝え続ける」

岩手県警察本部警備課実施係

Tel.019-653-0110 Mail DF0024@pref.iwate.jp